

避難訓練の流れ（休み時間中の大地震発生を想定）

（第三小学校）

| 時間 | 統括（教頭） | 職員室 | 各教室・特別教室 | 校庭 | 検索 避難場所 | 救護 |
|--|---|--|--|---|---|---|
| 10:30 | 職員室にて、全体の準備ができていないか、確認する。 | 教頭は、各担当箇所に教師が配置、待機しているか確認し、全体に指示がだせるよう待機する。 教務は、緊急放送の準備をし、機器を確認する。 | 教師は、各担当場所に移動、待機し、児童の様子を観察し、避難通路の安全を確認して、緊急放送を待つ。 | | 各学年の避難場所の表示がされているか最終確認をする。 | 救護用具をチェック、確認する。 |
| 10:35 | 震度5の地震が、業間の休憩時間中に突然起こる。はじめに、初期微動の小さなゆれが始まり、7秒後に大きなゆれが起こる。 | | | | | |
| 10:36 | 校長は、地震の様子を判断し、すぐに、緊急放送の指示を出し、教務に出す。 | 指示を受けた教務は、緊急放送を直ちに行う。 「訓練放送、強い地震が発生しました。その場で待機しなさい。校庭で遊んでいるみなさんは、校舎から離れて待機しなさい。」 | 放送を聞き、教師は、付近の教室や、特別教室、廊下、階段にいる児童に対して、「机の下にもぐる。」「窓から離れる」等の指示を出す。そして、出入り口のドアを開ける。（約1分） 教師は、児童が安全であるか、注意し、確認する。 | 校庭にいる児童には、校舎から離れるように指示を出す。 担当は、児童が安全であるか、注意し、確認する。 | | |
| 15秒ほどで、ゆれがおさまる。→ 教頭・()・用務 安全確認 | | | | | | |
| 10:37 | 校長は、続けて教頭・教務に安全確認の指示を出す。 | 続けて、安全確認のため、教務は、放送で指示を出す。 「地震は、おさまりましたが、安全のため、その場を動かず、先生の指示があるまで、待ちなさい。」 | 児童をその場で待機させる。 教師は、教室、廊下に危険がないか、周りの様子や避難経路を確認する。 | 児童をその場で待機させる。 教師は、建物に危険がないか、周りの様子や避難経路を確認する。 | | |
| 10:38 | 校長は、教頭・教務に、全児童の避難を指示する。 校長(全体確認) | 教頭は、教務に児童の避難の緊急放送をするよう指示する。 教務は、避難のための緊急放送を行う。 「全校の皆さん、静かにして今から言うことをよく聞きなさい。余震が続くかもしれないため、安全な校庭に避難をします。近くの先生の指示に従って、校庭に避難しなさい。」 教頭→避難場所へ | 放送を受け、教師は待機している児童に、それぞれ避難するよう指示を出す。 教室にいる児童には、その場で 紅白帽子をかぶる よう指示する。 火事に備え、窓や戸を閉めさせる。 教師は指定された避難経路を通して、児童を誘導し、校庭に出たら集合地点に、駆け足で避難させる。（出席簿 持参） 各教師は、避難中は、児童の安全に配慮し、状況に応じて声掛け、指示を出しながら危険物に注意させて避難させる。 | 放送を受け、担当場所や近辺に待機している児童に、それぞれ避難するよう指示を出す。紅白帽子は、取りに教室にもどることをさせず、すぐに校庭の避難場所に移動するよう指示を出す。 | 児童が、校庭に出て、避難場所に出て、避難場所に出て、駆け足で集合して様子を確認し、周囲の安全に注意させながら、集合させる。 | 避難最中に、転んだり、けがをしたりしてないか、児童の様子を注意し、安全を確認する。 |
| 10:41 | 校庭の避難場所へ移動し、全体の避難の様子を確認する。 必要に応じ、教頭に指示を出す。 | 教頭は、避難場所で、全児童の避難の様子を確認し、安全に配慮しながら避難が行われているか、確認する。また各担当の教師の動きが、予定通り行われているか確認する。 教務は、避難における時間を記録する。 | 【各担任】 集合地点に整列したら、直ちに出席簿を確認しながら、 児童の確認をして、学年主任に報告 する。 【検索】 北校舎 T1は北校舎1階の児童の検索にあたり安全確認をする。 T2は北校舎2階を検索し、児童の避難を確認する。その後、中学年昇降口のT1と合流し、安全確認を報告し合い一緒に集合地点に向かう。 T3は、北校舎3階を検索し、児童の避難を確認する。その後、中学年昇降口のT1と合流し、安全確認を報告し合い一緒に集合地点に向かう。 東校舎 T4は東校舎2階・更衣室前トイレから被服室まで、児童の検索にあたり安全確認をし、高学年昇降口へ向かう。 T5は東校舎3階を検索し、児童の避難を確認する。その後、高学年昇降口のT4と合流し、安全確認を報告し合い一緒に集合地点に向かう。 | | | 避難最中に、転んだり、けがをしたりしてないか、児童の様子を注意し、安全を確認する。 |
| 10:47 | 全児童が避難場所に集結し、避難の完了が行われるのを確認する。 教頭より、避難児童の人数確認の報告を受ける。 | 全児童が学級ごとに集結、整列、人数確認・安全確認の報告を教頭が学年主任、検索係から受ける。 教務は、避難完了の時間をチェックする。 | 担任は、けが等の児童がいないか確認する。 | 検索担当は、避難集合場所にて、行方不明の児童がいないか確認をする。行方が分からない児童がいた場合、再び校舎の検索を行う。 | | |
| 全児童の避難完了 | | | | | | |
| 10:51 | 集 会 （司会:安全教育担当） 1 はじめのことば 2 校長先生の話(講演) 3 おわりのことば | | | | | |
| 11:00 | 避難訓練 終了 各学年は、教師の指示に従って、教室に移動する。（上靴が汚れている児童は、玄関で拭いて教室に入る。） 各教室にて、事後指導 その後、放送による「業間開始」の知らせで、休み時間。 | | | | | |